

ふれあいネットワーク

県社協ニュース

平成29年11月1日 (第210号)

発行 社会福祉 熊本県社会福祉協議会
法人

熊本市中心区南千反畑町3-7 / TEL (096) 324-5454
<http://www.fukushi-kumamoto.or.jp/>

ボランティアの町・うるおいの町 ~ 11月は『ボランティア月間』 ~

本会と各市町村社協では、平成元年から11月を「ボランティア月間」と定め、さまざまな活動やイベントを通して、県民の皆様にボランティア活動の意義や役割、その必要性などの認識を深めていただく啓発月間としています。

本年もこの月間中に、誰もが、いつでも、どこでも、気軽に、楽しくボランティア活動に参加できるような「ボランティアの町・うるおいの町」づくりを促進する事業を積極的に展開します。

今年度県内各地で実施される啓発事業・行事は、本会ホームページで紹介しています。皆さまのお住まいの市町村でも開催されますので、この機会にぜひご参加ください。

また、ボランティア月間中のメインイベントである『第10回火の国ボランティアフェスティバル天草』は、11月18日(土)・19日(日)天草市民センターをメイン会場として開催されます。

今回は、「熊本地震復興応援」をテーマとして天草地域から復興の想いを込めて、「心と心 虹色のバトンでつなごう 愛・藍・天草」をキャッチフレーズに、基調講演をはじめ、分科会、交流会、展示・物品販売など多彩な催しを企画しています。

平成29年度ボランティア月間啓発事業

検索 



【平成29年度 月間ポスター】

被災地社協への九州ブロック社協からの応援職員派遣を終了 ~ 九州北部豪雨 ~

7月5日から6日にかけて発災した福岡県と大分県を中心とする九州北部豪雨から、4か月近くが経過しました。本会は、発災後から「九州ブロック社会福祉協議会災害時相互応援協定」に基づく幹事社協として、被災地社協、九州ブロック社協、全社協、中国・四国ブロック社協との連絡調整及び応援職員派遣要請などを行ってききましたが、9月29日をもって応援職員派遣を終了しました。九州ブロックから延べ303名(本会から延べ17名を含む)を派遣し、災害ボランティアセンターの運営支援に努めました。



【朝倉市災害 ボランティアセンター】

九州ブロックとしての応援職員派遣は終了しましたが、現地での被害は甚大なため、現在も朝倉市社協を中心にボランティア活動が行われています。

なお、10月29日(日)をもって一般ボランティア受付は終了し、11月以降はボランティア登録制での活動となります。

第20回介護支援専門員実務研修受講試験に2,559名が受験

10月8日(日)、崇城大学と熊本大学を会場に「介護支援専門員実務研修受講試験」を実施しました。今年度は2,841名の受験予定者のうち、2,559名が受験しました。(昨年度の受験者は2,299名)

合格発表は、11月28日(火)午前10時から県総合福祉センター1階ロビー、県庁本館1階ロビーに合格者の受験番号を掲示するとともに、全受験者に合否通知書でお知らせします。本会ホームページでも午前10時過ぎに掲載予定です。

また、合格者を対象とした「介護支援専門員実務研修」を、平成30年1月から5月にかけて16日間の日程で実施し、受講修了者は介護支援専門員として登録のうえ、実働できることとなります。



【崇城大学の試験会場】

保育士の人材確保を目指す ～ 保育士就職面接会 & ガイダンス2017を開催 ～

10月22日(日)、KKRホテル熊本で「保育士就職面接会 & ガイダンス2017」を開催しました。この事業は、保育士等として就職を希望する方が児童福祉分野の事業所と面接する機会を設け、保育士の人材を確保することを目的としたものです。当日は56名の求職者と35の事業所が参加しました。



【保育士就職面接会の様子】

参加者は、就職に向けての相談や情報収集に意欲的な様子で熱心に複数のブースを回っていました。中には、自分のライフスタイルに合った働き方を探したいと、子育てと両立しながら働ける職場はないか、60歳以上でも保育士として働くことはできるのかなど、事業所と相談する姿も見られました。また、事業所の特色を知ることによって、就職意欲も高まり、さっそく見学や個別面接など、就職に向けての一步を踏み出した方もいました。

今後、参加された方が一人でも多く就職できるよう、人材センターとして支援してまいります。

地域支え合いセンターと関係機関との連携について考える

～ 第2回地域支え合いセンターブロック別連絡会 ～

10月11日(水)～13日(金)、第2回地域支え合いセンターブロック別連絡会を火の君文化センター、菊陽町市民センター、甲佐町生涯学習センターの3会場で開催し、延べ89名が参加しました。



【グループワークの様子】

はじめに、県弁護士会の室屋隼人氏他2名の弁護士から「熊本地震における弁護士の活動」や「自然災害による被災者の債務整理に関するガイドライン」について、説明と報告がありました。

その後、グループワークを実施し、専門相談の開催についての情報を共有するとともに各センターが抱える課題について検討し、個別のケースについて講師から助言をいただくなど、活発な意見交換が行われました。関係機関と課題を共有し一緒に検討することが、解決への第一歩となることを学びました。



【講師の室屋弁護士】

県民間社会福祉事業従事者退職共済事業運営委員交代のお知らせ

任期満了に伴い、今回選任された運営委員の方々は次のとおりです。

[任期]平成29年11月1日～平成31年10月31日

<敬称略、太文字は新任>

氏名	所属・役職名	氏名	所属・役職名
青木 建二	県社会福祉法人経営者協議会副会長	岡田 好清	県福祉施設士会会長
富永 浩行	県老人福祉施設協議会副会長	松本 信弘	特別養護老人ホーム天寿園事務管理部部長
坂本 政治	県社会就労センター協議会 共同事業副委員長	静谷 正幸	上天草市社会福祉協議会 事務局長
金澤 武典	県身体障害児者施設協議会副会長	葉室 大輔	くまもと芦北療育医療センター 事務長代理
上村 宏洸	県養護協議会会長	塚本 京子	ひかり保育園副主任
國友 龍	県保育協議会顧問	山下 孝治	氷川学園事務長
武元 典雅	県知的障がい者施設協会会長	藤本 和彦	県救護施設協議会会長
上野可奈子	県ホームヘルパー協議会理事	上田 吉勝	社会保険労務士
菊池 剣之	県市町村社協連合会地域代表幹事	立石 和裕	公認会計士
		吉本 裕二	県社会福祉協議会事務局長

地域福祉権利擁護事業 契約締結審査会委員を委嘱

任期満了に伴い、次のとおり委員を委嘱しました。

[任期]平成29年10月1日～平成31年9月30日

<敬称略、太文字は新任>

氏名	所属	氏名	所属
森枝 大輔	県弁護士会	相澤 明憲	県精神科協会
甲斐 國英	県社会福祉士会	多賀 浩一	日本精神保健福祉士協会熊本県支部
岡本 友子	熊本大学	川上 賢蔵	熊本学園大学

各課トピックス

* お問合せは、県社協各課まで

総務課	地域福祉課
TEL 096-324-5454 / FAX 096-355-5440	TEL 096-324-5470 / FAX 096-355-5440
<p>◆第3回理事会のご案内◆ 県社協第3回理事会を次のとおり開催します。 日時 11月16日(木) 13:30~14:30 会場 KKRホテル熊本1階 有明・不知火 内容 (1) 会長及び常務理事の職務執行状況の報告について (2) 熊本地震の検証報告について (3) 第2回評議員会の開催について (4) その他</p>	<p>◆市町村社協会計担当者等研修会◆ 日時 11月17日(金) 10:00~16:00 会場 県総合福祉センター5階 研修ホール 参加費 1人2,000円 ◆生活困窮者自立相談支援事業相談支援員研修会◆ 日時 11月28日(火) 9:20~15:50 会場 KKRホテル熊本1階 有明・不知火 参加費 無料 ※ 詳細は、地域福祉課までお問合わせください。</p>
施設福祉課	民生課
TEL 096-324-5462 / FAX 096-355-5440	TEL 096-324-5475 / FAX 096-355-5440
<p>◆社会福祉事業振興資金貸付制度のご案内◆ 本制度は、県内で社会福祉事業を行う社会福祉法人等に対し社会福祉施設の整備資金や運営資金を融資し、経営を財政面から支援する事業です。 【貸付内容】 ○整備資金 新築、増築、改築、土地取得、災害復旧に要する資金等 限度額：1,500万円以内 ○運営資金 施設経営等の運営に要する資金 限度額：200万円以内 ※ 詳細は、施設福祉課までお問合わせください。</p>	<p>◆「生活福祉資金の手引き」(平成29年度版)を配布◆ 今年度も「生活福祉資金の手引」(平成29年度版)が発行されましたので、各市町村社協の本所及び各支所に配付しました。 平成29年度版には、独立行政法人日本学生支援機構「第一種奨学金(無利子奨学金)」の制度改正に伴う生活福祉資金(教育支援資金)の取扱い及びその取扱いに係るQ&Aが収録されています。今後、来年度の進学に向けて、教育支援資金に関する相談が多く寄せられることが見込まれますので、内容を再度ご確認ください。</p>
福祉人材・研修センター	地域福祉権利擁護センター
TEL 096-322-8077 / FAX 096-324-5464	TEL 096-324-5474 / FAX 096-324-5456
<p>◆福祉の職場体験事業のご案内◆ 本事業は、福祉・介護の仕事に関心のある方々に対して、福祉の現場の業務内容や雰囲気を実際に体験する機会を提供するものです。体験を通じて、福祉業務を知り、就労意欲を高め、職場体験者と事業所との相互理解を深め、円滑な就職の促進にご利用いただいています。職員の採用をお考えの場合などに、是非ご利用ください。受入れ事業所には、体験者1人1日につき4,000円の費用を交付します。 申請期間：平成30年2月23日(体験期間は3月2日)まで ※ 詳細は、福祉人材・研修センターまでお問合わせください。</p>	<p>◆リーフレットをご活用ください◆ 当センターでは、「地域福祉権利擁護事業」の概要や契約までの流れを説明するためのリーフレットを作成しています。 相談者への説明用としてだけでなく、サービス利用の促進のために各市町村社協で開催される研修会などにご活用ください。</p> 
ボランティアセンター	ご案内
TEL 096-324-5436 / FAX 096-324-5427	
<p>◆第2回社会福祉施設ボランティア活動推進研修会 初任者コース(天草ブロック)のご案内◆ テーマ 社会福祉施設などにおけるボランティア受け入れにかかる体制づくり等について 日時 12月1日(金) 13:30~16:20 会場 天草教育会館 参加費 2,000円 対象者 (1) 天草地域の社協職員、施設・医療機関の職員でボランティア担当業務の経験が概ね3年未満の方 (2) 特に参加を希望する施設職員の方</p>	<p>◆「社会福祉手帳2018年版」頒布について◆ 価格 1冊 600円 送料 4冊以下の注文の場合は380円 5冊以上注文の場合は無料 発行 11月末頃 掲載資料 社会福祉法等の法令、県関係機関、県内外の社協、県内の施設、団体等の名簿など ※ 申込書は本会ホームページからダウンロードできます。2017年版は完売しました。ご注文はお早めにどうぞ。 ※ 詳細は、地域福祉課までお問合わせください。</p>  <p>【2018年版(予定)】</p>